

第10回理事会議事録

一般社団法人日本ねじ工業協会

開催日時：平成27年9月10日（木）15：30～16：30

開催場所：名鉄グランドホテル 11階「柏の間」

現在の理事数 9名

出席した理事数及び氏名（敬称略）

○出席（7名）

代表理事（会長）	相澤 正己	メイラ株式会社
理事（副会長）	椿 省一郎	株式会社互省製作所
〃	大川 克良	大川精螺工業株式会社
〃	藤田 守彦	藤田螺子工業株式会社
〃	後藤 晴雄	株式会社朝日押捻子製作所
〃	樫本 隆之	株式会社三和鋇螺製作所
理事（専務理事）	大磯 義和	一般社団法人日本ねじ工業協会

○理事欠席（2名）

理事（副会長）	長谷川裕恭	株式会社メイドー
〃	佐藤 義則	株式会社サトーラシ

○監事出席（1名）

後関 満之	株式会社後関製作所
-------	-----------

○監事欠席（1名）

池田 裕之	池田金属株式会社
-------	----------

○来賓（1名）

服部 嘉博	経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐
-------	------------------------

議 題

○報告事項

- ・プレス・板金・フォーミング展実施報告
- ・55周年記念ねじフォーラムの実施について
- ・海外講師による講演会開催について
- ・取引委員会について
- ・JIS普及委員会について
- ・前回理事会以降の会合開催状況について
- ・今後の予定について

○議 事

専務理事が定数確認。理事本人出席 7 名で本理事会が有効に成立している旨、報告。

相澤会長が開会挨拶を行った後、経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 服部 嘉博氏よりご挨拶並びに「中小企業の人材確保のため合同企業説明会等の開催」、平成 28 年度事業の一環として予算要求をしている「中核企業創出・支援事業」の概要について説明があった後、相澤会長が議長となって議事を進めた。

1. プレス・板金・フォーミング展実施報告

藤田未来開発パブリシティ委員長より、7 月 15 日 (水) から 18 日 (土) にかけて開催されたプレス・板金・フォーミング展への出展結果について、資料 1-1 (プレス・板金フォーミング展 (MF-Tokyo2015) 実施報告) 及び資料 1-2 (プレス・板金・フォーミング展事業・決算書) に基づき説明、報告があった。

なお、今回ねじの PR 用に作成し展示会で放映した「この世はねじでできている」の DVD を全会員へ配布することを報告した。

2. 55 周年記念ねじフォーラム実施について

引き続き、来る 11 月 6 日 (金) 品川にて開催予定の協会 55 周年記念フォーラム実施について、資料 2-1 (協会 55 周年記念ねじフォーラム実施 (案) 及び資料 2-2 (「55 周年記念ねじフォーラム」への参加お願い) に基づき、フォーラムの概要及び会員多数のご参加を期待している旨の説明、報告があった。

3. 海外講師による講演会開催について

専務理事より、10 月 28 日 (水) ~11 月 2 日 (月) まで日本に招聘することになっているドイツねじ協会のステファン バイヤー氏 (ISO/TC2 (締結用部品) 議長) による講演会を日本ねじ研究協会との共催で、10 月 29 日 (木) に開催する旨、別添資料 3 に基づき説明、報告があった。

4. 取引委員会について

専務理事より、今期新たに設立した取引委員会の会合を 8 月 28 日 (金) に開催し、別紙 4 の平成 27 年度・取引委員会活動計画 (案) について、検討並びに経済産業省のご担当者による「競争法コンプライアンス体制整備に向けた取組」についての講話と、取引上の問題点などについて出席者による情報交換を行ったとの説明、報告があった。

5. JIS 普及委員会について

専務理事より、昨年 4 月に改正された JIS B 1180 (六角ボルト)・JIS B 1181 (六角ナット) の本体規格品と付属品の相違点、付属品から本体規格品への切り替えの注意点等をまとめた小冊子「付属品から本体規格品への切り替えガイド (ねじ商工連盟発行)」の啓蒙普及に積極的に取組んでおり、説明会の開催、国土交通省はじめ官公庁、関連団体及

び企業等を個別に訪問するなど周知徹底を鋭意行っており、今後も関連企業等を訪問し啓蒙普及活動を推進して行く旨の報告があった。

6. 会合開催状況と今後の予定等

引き続き専務理事より、資料別紙「報告事項」に基づき前回の理事会開催日以降の会議（「2015 年金属ねじ製造技能検定（協会認定）活動計画」等々）の報告及び今後の理事会、委員会等の開催予定について説明があった。

また、社団法人より一般社団法人に移行した際に、これまでに蓄えた財産を2年間で消費する計画を内閣府に申請していたが、平成26年度で全て計画通り消費し、内閣府公益認定等委員会により正式に計画が終了したことが確認されたと報告を行った。

以上で議事の全てを終了し、16時30分に理事会を閉会した。

以 上

以上の議決を明確にするため本議事録を作成し、議長及び議事録署名人がこれに署名・押印する。

平成27年9月10日

一般社団法人日本ねじ工業協会

議 長 相 澤 正 己



議事録署名人 大 磯 義 和



議事録署名人 後 関 満 之

